

各 位

株式会社大和ネクスト銀行

## 大和ネクスト銀行と国立成育医療研究センターが 定期預金を活用した「こどもの医療支援」を開始

株式会社大和ネクスト銀行（以下、大和ネクスト銀行）と国立研究開発法人国立成育医療研究センター（以下、国立成育医療研究センター）は、定期預金を通じて「こどもの医療支援」へ取り組むことについて合意いたしました。これは、国立成育医療研究センターが取り組む活動を応援する専用定期預金を設定し、預金残高の一定割合を大和ネクスト銀行が各活動へ寄付する仕組みです。

本定期預金は、大和ネクスト銀行が昨年 11 月より取り扱いを開始した“えらべる預金”の一つ、『応援定期預金』として、2 月 5 日（月）より追加いたします。

また、『応援定期預金』における従来の取扱通貨は米ドルのみでしたが、より幅広いお客さまにご関心を持っていただくため、円預金での取り扱いも開始いたします。







国立成育医療研究センター 賀藤病院長(右)  
大和ネクスト銀行 中村社長(左)

記

### ● 新商品について

【対象通貨】円/米ドル【預入金額】10 万円以上/1 千米ドル以上【預入期間】3 ヶ月/6 ヶ月/1 年

新たに以下の 2 商品の取り扱いを開始いたします。

預金名称	医療型短期入所施設「もみじの家」 応援定期預金	長期入院のこどもたち 応援定期預金
応援先団体	国立成育医療研究センター	国立成育医療研究センター
団体の活動内容	<p>重い病気や障がいがあるこどもたちのケアを担うご両親の負担軽減や、生活が制限されがちな兄弟姉妹等への支援。</p>  	<p>長期入院するこどもたちが、四季の移ろいを感じ、「人生が前に進んでいる」ことを感じてもらうための季節のイベントを支援。</p>  

● 「応援定期預金」の商品概要 ～円定期預金での取り扱い～を追加

応援定期預金		
概要	預金を通じて、様々な分野でがんばる人たちを大和ネクスト銀行と一緒に応援する定期預金。金利を少し低めに設定する代わりに、その分大和ネクスト銀行がさらに上乗せし、お客さまが選んだ団体・活動を応援します。	
対象通貨	円	米ドル
ご利用対象	個人のお客さま	「ダイワのツインアカウント(※)」をお持ちの個人のお客さま ※「ダイワのツインアカウント」とは、大和証券の総合取引口座と大和ネクスト銀行の預金口座の両方を開設し、両口座の連携により、投資の待機資金を普通預金で自動運用し、効率的に資産を管理することができるサービスです。詳しくは、大和証券の本・支店または大和証券ホームページにてご確認ください。
預入期間	3ヶ月、6ヶ月、1年	
最低預入額と預入単位	10万円以上1円単位	1,000米ドル以上0.01米ドル
限度額	なし	
満期時の取り扱い	自動解約のみ	
金利	通常金利からマイナス0.02%	通常金利からマイナス0.10%

\* 応援定期預金へのお預入れは、税額控除の対象となる寄付行為ではありません。そのため、寄付を証する書面等の発行はありません。

● 「応援定期預金」ラインナップ

	預金名称	応援先団体
1	医療型短期入所施設「もみじの家」応援定期預金	国立成育医療研究センター
2	長期入院のこどもたち応援定期預金	国立成育医療研究センター
3	児童養護施設を退所する高校3年生(茨城) 応援定期預金	茨城県児童福祉施設協議会
4	児童福祉施設のこどもたちの将来の夢(愛知) 応援定期預金	NPO 法人 こどもサポート ネットあいち
5	こども食堂普及(石川) 応援定期預金	石川県内のこども食堂
6	大和証券グループ 夢に向かって! こどもスマイルプロジェクト 応援定期預金	公益財団法人 パブリックリソース財団

● 国立研究開発法人国立成育医療研究センターについて

国立研究開発法人国立成育医療研究センター(病院長:賀藤 均)は、小児・周産期医療を担う日本で最大の医療研究センターであり、小児医療、生殖医療・胎児医療・周産期医療、そして母性・父性医療および関連・境界領域を包括する医療“成育医療”の国立高度専門医療研究センターとして「高度専門医療に関する研究等を行う国立研究開発法人に関する法律」に基づいて設置されている、成育領域唯一のナショナルセンターです。

● 株式会社大和ネクスト銀行について

株式会社大和ネクスト銀行(代表取締役社長:中村比呂志)は、「貯蓄から投資へ」の潮流の中、証券グループの銀行として、お客さまの資産形成ニーズに沿った商品・サービスを提供することおよび「銀行の公共的使命を全うするため、健全な業務運営、安定的な経営基盤の維持・強化に努め、社会からの揺るぎない信頼を確立すること」を経営方針として、2011年に開業した大和証券グループ本社が100%出資する銀行です。

以上